## 会 議 録

1 会議名

令和4年度第5回名立区地域協議会

- 2 議題(公開・非公開の別)
  - 1協議事項(公開)
    - (1) 地域活性化の方向性について
  - 2その他事項
- 3 開催日時

令和4年7月26日(火)午後6時30分から午後7時00分まで

4 開催場所

名立区総合事務所 第2会議室

5 傍聴人の数

7名

6 非公開の理由

7 出席した者 (傍聴人を除く) 氏名 (敬称略)

- · 委 員:草間照光、小林晴子、大門廣文、髙宮秀博、竹内隆、徳田幸一、中野祐、 二宮香里、畑芳雄、原田秀樹、三浦元二
- ・事務局:桐木所長、山田次長(総務・地域振興グループ長兼務)、沢田市民生活・ 福祉グループ長(教育・文化グループ長兼務)、石﨑地域振興班長
- 8 発言の内容

## 【石﨑班長】

- ・会議の開会を宣言
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により委員の半数以上の 出席を確認、会議の成立を報告

#### 【原田会長】

- 挨拶
- ・桐木所長に挨拶を求める。

#### 【桐木所長】

挨拶

## 【原田会長】

・事務局に資料の確認と会議録の確認者の発表を求める。

#### 【石﨑班長】

- ・会議録の確認者:草間委員、小林委員
- ・配布した資料の確認

## 【原田会長】

・協議事項(1)地域活性化の方向性について、事務局に説明を求める。

## 【石﨑班長】

資料No.1について説明

## 【原田会長】

- ・ただいま意見交換会の内容について説明があった。
- ・「地域活性化の方向性」という非常に大きなテーマの意見交換になったが、皆さんが 参加された中での意見、感想等をお聞きしたい。
- ・7月14日の産業関係の団体との意見交換会について、意見、感想等はあるか。
- ・私自身、名立商工会という立場で参加させていただいたが、合併を控えていて活動 はなかなか難しいというお話をした。
- ・ただ何もできないというわけではなく、今まで私たちが手掛けてきた地元のいろい ろなイベント等は支えていきたいと述べさせてもらった。
- ・7月14日に参加された二宮委員から何かあるか。

#### 【二宮委員】

- ・不動生産森林組合と不動を創る会の方々が、地域活動支援事業を利用し、ブナ林の 研究や、ブナ林専門の先生を呼び、どういう風に活用したらよいかということを継 続して活動されてきたため、この活動を何とか支えられないかと思った。
- ・漁業協同組合名立支所の方は、お手伝いならばできるが、自分たちが主催で何かイベントをするのは厳しいというお話だった。
- ・不動生産森林組合と不動の方々が活動されている事業で、何か名立区として予算化ができるものがあるのではないかと思った。

## 【原田委員】

・同じく7月14日に参加された徳田委員から何かあるか。

## 【徳田委員】

- ・すべての意見交換会に参加したが、共通して言えることは、高齢化しているという ことと、参加意識がないこと、資金の無さだ。
- ・名立区がぐっと盛り上がる大きなイベントを考えていかないといけないが、全体を 俯瞰して考えないと、単発的にやっていてもなかなか難しいと思う。

## 【原田会長】

・同じく7月14日に参加された畑委員から何かあるか。

## 【畑委員】

- ・漁業関係に関しては、私たちが介入できない問題があると思った。
- ・不動生産森林組合、商工会関係に関しては、今まで各団体がやってきている活動を 私たちが後押しできればと思った。

## 【原田会長】

- ・皆さんが感じられたことは、団体の皆さんも感じていることだと思う。
- ・これを後の私たちの議論の中で、どのような形としていくか意識しながら話をして いきたい。
- ・続いて、7月19日に行われた教育・福祉関係の団体との意見交換会に出席された 中で、何かご意見、感想等はあるか。
- ・7月19日に参加された小林委員から何かあるか。

#### 【小林委員】

- ・地域での活動がだんだんなくなってきていると感じた。
- ・若い人たちが育っていってくれるのを願っている。

#### 【原田会長】

・同じく7月19日に参加された中野委員から何かあるか。

## 【中野委員】

- ・教育、福祉関係に限らず、全般を通してのことになるが、人数がとても少なくなっていることが、すべての活動の一番大きなポイントだと思う。
- それを何とかするというのは難しいことだ。

・今年の夏まつりも含めて人数が少ないというのは極めて難しい課題と感じている。

## 【原田会長】

・続いて、7月20日に行われたろばた館の活性化方策に関する意見交換会について ご出席された竹内委員から何かあるか。

## 【竹内委員】

- ・参加団体のおっしゃられることもごもっともだと思うが、経営ということを考える と市の方針もごもっともだ。どちらの立場も納得できる。
- ・そのままろばた館がなくなってしまうのも、地域にとってはダメージが大きいし、 地元のご高齢の方々は、ろばた館がなくなれば寂しい思いをするだろう。
- ・それでは地域の活性化どころか、沈静化になってしまう。
- ではどうすればよいのかと言われても、私もこうしたらよいのではないかと言える 立場でもないし、言えるものも持っていない。
- ・本当にどっちつかずで、その日の意見交換会は苦しい時間であった。

## 【原田会長】

・髙宮副会長は何かあるか。

## 【髙宮副会長】

- ・地域協議会として、ろばた館に関するアンケートを取り、市長に意見書を提出し、 回答ももらっているが、それでも中山間地域の人たちは、ろばた館をなくしたり、 温浴機能をなくしたりすることはとても寂しい。
- ・赤字だからやめるのではなく、もう少し市の方でも中山間地域の人々のために、何かしてあげようや、残してあげようという気持ちを持ってもらいたい。

#### 【中野委員】

- ・ ろばた館についてだが、現在、お風呂利用時のみ利用料金がかかり、お茶飲みだけ は料金がかからない。
- ・意見交換会で、入館料をもらってはどうかという意見がたくさんの人から出ていた が、それは一つの大きな解決策になるのではないかと思った。
- ・かつてもそのような議論があったとの話が出ていたが、なぜ入館料がなくなったの か不思議だ。

#### 【原田会長】

- ・私の記憶の限りでは、地域協議会で議論していたこともある。
- ・方針が出たときの具体的な資料については、総合事務所の方へ聞いていただければ 分かると思う。
- ・経緯については、当日の意見交換会で事務局から説明されたとおりになる。
- ・このろばた館の件については、意見書を提出し、回答書をいただいたが、それで終 わりではない。
- ・私たちがこの地域活性化というものを考えていく上で、まだできることがあるだろ うし、私たちは実働できないが、そのためにしていけることはしていかなければな らない。
- ・意見交換会での意見を受けての地域活性化の方向性の検討等、細かい点については 地域協議会を閉じた後に、勉強会という形で話をさせていただければと思っている。
- ・協議事項について、何かご意見、ご質問等はあるか。

## 【各委員】

・意見及び質問等なし

## 【原田会長】

・その他事項、皆さんの方で何かあるか。

#### 【桐木所長】

・マイナンバーカード取得促進の取組について説明。委員の皆さんに取得のお願い。

## 【中野委員】

・保険証に代わるというのが一番大きいと思うが、上越市の病院関係で保険証として マイナンバーカードが使えるところは、何%ぐらいあるのか。

#### 【桐木所長】

・今資料がないため、お答えできない。

#### 【中野委員】

- ・早くにマイナンバーカードを作ったが、どこの医療機関も保険証の代わりにならな かった。
- そういう状況だと普及しないのではないか。

#### 【桐木所長】

・ご意見承った。

## 【原田会長】

・今後の地域協議会の開催予定について、事務局に説明を求める。

#### 【石崎班長】

・令和4年度第6回地域協議会の日時:令和4年8月29日(月)午後6時半から。

#### 【原田会長】

・その日より前に地域協議会会長会議が開催される予定であり、そこでの話も皆さん にお伝えし、それを踏まえて地域協議会を開きたい。

## 【三浦委員】

・日程の話だが、9月に来年度事業を提案する流れを考えたときに、次回が8月29 日で大丈夫なのか。

## 【原田会長】

- ・地域協議会会長会議で、予算要求の具体的なお話が聞ける見込みだ。
- ・それを伺った上で進めたいということで、次回の地域協議会を会長会議後に予定した。

## 【三浦委員】

・地域協議会会長会議はいつか。

#### 【石﨑班長】

8月22日である。

#### 【原田会長】

・スケジュール的に駆け足になる部分は出てくると思う。場合によっては勉強会の開催を多くするなどしなければならないと思っている。

#### 【三浦委員】

・ここまで話を進めておいて、地域協議会会長会議で具体的な話が出るというのもど ういうことか分からないが、会長や事務局が把握している中で、その日程で折り合 いがつくのであれば、8月29日で構わない。

## 【原田会長】

- ・正直申して非常にタイトなスケジュールだ。
- ・具体的な作業を駆け足でしなければならない状態になることは目に見えている。
- ・私たちもそうだが、事務局はもっと大変だ。

- ・そういう現状のため、この日程で進めさせていただきたい。
- ・会議の閉会を宣言

# 9 問合せ先

名立区総合事務所 総務・地域振興グループ TEL 025-537-2121 (内線 223)

E-mail: nadachi-soumu.g@city.joetsu.lg.jp

# 10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。